



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 日精エー・エス・ビー機械株式会社

コード番号 6284 URL <http://www.nisseiasb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 高太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 入江 智重 TEL 0267-23-1560

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績（平成25年10月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	4,995	12.6	461	△38.1	1,014	△6.0	654	3.8
25年9月期第1四半期	4,437	21.8	745	99.6	1,079	283.4	630	296.0

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 1,031百万円 (△5.2%) 25年9月期第1四半期 1,088百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	43.56	-
25年9月期第1四半期	41.95	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	24,563	14,860	60.5
25年9月期	24,482	14,429	58.9

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 14,860百万円 25年9月期 14,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	-	0.00	-	40.00	40.00
26年9月期	-	-	-	-	-
26年9月期(予想)	-	0.00	-	30.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 25年9月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 10円00銭

3. 平成26年9月期の連結業績予想（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	18.5	1,800	24.6	1,700	△21.9	1,100	△19.3	73.25
通期	23,000	16.3	3,800	15.2	3,700	△8.5	2,300	△16.0	153.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期1Q	15,348,720株	25年9月期	15,348,720株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	331,693株	25年9月期	331,693株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期1Q	15,017,027株	25年9月期1Q	15,017,027株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本書（平成26年9月期 第1四半期決算短信）は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本書開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本書に記載した業績予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年10月1日～平成25年12月31日、以下、当第1四半期又は当期間)の経営環境につきましては、前期(平成25年9月期)から継続している円安基調の為替動向を背景に、海外市場における販売環境が安定するとともに、世界の主要市場で当社製品への需要が順調に推移するなど、海外市場を中心に総じて堅調さを維持しました。

このような中、当社では、当業界最大の展示会にPF24-8B型などの新製品を出展し、需要喚起と市場開拓に注力するなど、販売拡大を図る施策を講じました。更に、前期に稼働を開始したインド第2工場棟の有効活用を進め、当社製品をインド工場から世界各国のユーザーに直送する体制の整備を推進し、コスト競争力の向上と受注拡大を図る施策に注力しました。これらの結果、当期間の受注高は、6,185百万円(前年同期比123.8%)と前年同期を上回る高い水準となりました。また、売上高につきましても、相対的に高い水準にあった前期末の受注残高を背景に、受注済み製品の生産・出荷活動に尽力したことにより、4,995百万円(同112.6%)と増収を達成しました。なお、当期間末現在の受注残高は9,565百万円(前年同期末比143.8%)となっております。

製品別売上高状況

(単位:百万円)

	ストレッチブロー成形機	金型	付属機器	部品その他	合計
当第1四半期	2,694	1,357	338	604	4,995
前第1四半期	2,406	1,181	323	525	4,437
対前年同期比	112.0%	114.8%	104.7%	115.0%	112.6%

製品別の売上高状況につきましては、ストレッチブロー成形機が2,694百万円(前年同期比112.0%)、金型が1,357百万円(同114.8%)、付属機器が338百万円(同104.7%)、部品その他が604百万円(同115.0%)と、全ての製品項目で増収を果たしました。機種別では、ASB-150DPシリーズの成形機が好調な販売推移を示すとともに、PFシリーズでは、新型機PF24-8B型が日本や中国で販売実績を残し、増収を確保しました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セグメント(地域)別売上高状況

(単位:百万円)

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	合計
当第1四半期	1,705	755	1,186	707	639	4,995
前第1四半期	753	681	1,401	623	977	4,437
対前年同期比	226.3%	110.9%	84.7%	113.5%	65.4%	112.6%

① 米州

北米市場では、主力製品の販売により大幅増収を達成するとともに、中南米市場でも前年同期の水準を大幅に上回り、地域全体の売上高は1,705百万円(前年同期比226.3%)と大幅増収となりました。セグメント利益も542百万円(同407.6%)と大幅増益となりました。

② 欧州

一般的に市場環境が持ち直し基調で推移し、ユーザーの設備投資意欲が回復したことにより、売上高は755百万円(前年同期比110.9%)と増収となりましたが、セグメント利益は、展示会費用等の大幅増加により、128百万円(同69.6%)と減益となりました。

③ 南・西アジア

大規模市場であるインド市場で低調な販売となったことに加え、タイなどで販売が落ち込んだ影響により、地域全体の売上高は1,186百万円(前年同期比84.7%)となりました。セグメント利益は、減収の影響により、83百万円(同38.5%)と減益となりました。

④ 東アジア

主力市場の中国において、新型機PF24-8B型が海外で初めて販売実績を残すなど、堅調に販売が推移し、売上高は707百万円(前年同期比113.5%)と増収を達成しました。一方、個別採算性の悪化及び販売費用等の増加により、セグメント損失7百万円(前年同期:セグメント利益110百万円)を計上しました。

⑤ 日本

前年同期は大幅に売上を伸ばしたものの、当期間は全体的に低調に推移し、売上高は639百万円(前年同期比65.4%)と減収となりました。セグメント利益も89百万円(同44.4%)と減益となりました。

利益面では、増収効果及び円安基調の為替相場の影響などにより、売上総利益は2,108百万円(前年同期比111.2%)と増益を達成しました。営業利益は、大規模展示会への出展費用を計上したことによる販売費用の大幅増加など、総じて販売費及び一般管理費が大幅に増加したことにより、461百万円(同61.9%)と大幅減益となりました。

営業外損益では、円安傾向の為替の影響により為替差益を計上したものの、営業利益段階までの減益が影響し、経常利益は1,014百万円(同94.0%)に留まりました。最終損益では、四半期純利益が654百万円(同103.8%)と前年同期の水準を僅かに上回りました。

当第1四半期連結累計期間における損益の状況は次のとおりであります。

(単位:百万円)

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	四半期純利益
当第1四半期	4,995	2,108	461	1,014	654
前第1四半期	4,437	1,895	745	1,079	630
対前年同期比	112.6%	111.2%	61.9%	94.0%	103.8%

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位:百万円)

	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	純資産
当第1四半期	17,947	6,615	7,894	1,807	14,860
前連結会計年度	18,385	6,096	8,210	1,842	14,429

当第1四半期連結会計期間末(以下、当期末)の流動資産は、たな卸資産及び売上債権が増加したものの、現金及び預金が大幅に減少したことなどにより、前連結会計年度末(以下、前期末)と比べ437百万円減少し、17,947百万円となりました。また、固定資産は、インド工場における追加設備投資により、前期末と比べ518百万円増加し、6,615百万円となりました。この結果、当期末の資産合計は、前期末と比べ80百万円増加し、24,563百万円となりました。

流動負債は、短期借入金が増加したものの、前期末に計上した未払法人税等を納付したことにより、前期末と比べ315百万円減少し、7,894百万円、固定負債は、長期借入金の減少により、前期末と比べ34百万円減少し、1,807百万円となりました。

純資産は、前期の利益配当金を上回る四半期純利益の計上に加え、為替換算調整勘定のマイナス計上額の減少もあり、前期末と比べ430百万円増加し、14,860百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおきましては、PF24-8B型などの新製品の市場浸透を進め、販売拡充を推進するとともに、インド工場の利用度拡大及び生産設備の増強を図り、市場ニーズに対応した生産・商流体制を整備してまいります。

このような中、平成25年11月12日付「平成25年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)については、概ね想定どおりに推移しており、現時点では修正を行わないことといたします。

なお、今後の情報収集により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,199,979	3,848,716
受取手形及び売掛金	4,372,380	4,710,570
商品及び製品	1,011,421	1,053,287
仕掛品	3,383,183	3,549,723
原材料及び貯蔵品	2,961,224	3,297,558
繰延税金資産	896,854	939,853
その他	629,111	608,286
貸倒引当金	△68,636	△60,010
流動資産合計	18,385,517	17,947,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,527,952	1,739,114
機械装置及び運搬具(純額)	1,681,274	1,829,816
土地	836,231	836,231
その他(純額)	482,850	559,875
有形固定資産合計	4,528,309	4,965,038
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	745,102	741,178
その他	633,101	728,981
貸倒引当金	△35,543	△38,309
投資その他の資産合計	1,342,660	1,431,850
固定資産合計	6,096,850	6,615,057
資産合計	24,482,367	24,563,044

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,834,017	2,961,994
短期借入金	1,596,747	1,765,648
未払法人税等	906,942	372,072
前受金	1,734,335	1,755,146
賞与引当金	162,064	82,494
役員賞与引当金	57,600	9,750
その他	918,754	947,590
流動負債合計	8,210,461	7,894,697
固定負債		
長期借入金	593,600	545,300
退職給付引当金	467,988	484,082
役員退職慰労引当金	225,152	182,470
その他	555,489	595,994
固定負債合計	1,842,230	1,807,847
負債合計	10,052,692	9,702,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,860,905	3,860,905
資本剰余金	3,196,356	3,196,356
利益剰余金	8,380,254	8,433,647
自己株式	△201,458	△201,458
株主資本合計	15,236,057	15,289,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	287,195	288,448
為替換算調整勘定	△1,093,577	△717,398
その他の包括利益累計額合計	△806,382	△428,950
純資産合計	14,429,675	14,860,500
負債純資産合計	24,482,367	24,563,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	4,437,805	4,995,347
売上原価	2,541,820	2,886,832
売上総利益	1,895,984	2,108,514
販売費及び一般管理費	1,150,569	1,646,778
営業利益	745,415	461,735
営業外収益		
受取利息	9,247	26,594
受取配当金	3,472	5,409
為替差益	319,329	518,047
その他	12,899	11,747
営業外収益合計	344,949	561,798
営業外費用		
支払利息	11,086	5,933
固定資産除却損	—	3,100
その他	19	269
営業外費用合計	11,105	9,303
経常利益	1,079,259	1,014,231
特別利益		
固定資産売却益	17	1,716
投資有価証券売却益	830	—
特別利益合計	847	1,716
特別損失		
固定資産売却損	79	400
投資有価証券売却損	4,731	—
特別損失合計	4,810	400
税金等調整前四半期純利益	1,075,295	1,015,546
法人税、住民税及び事業税	397,765	358,120
法人税等調整額	47,530	3,352
法人税等合計	445,295	361,472
少数株主損益調整前四半期純利益	630,000	654,074
四半期純利益	630,000	654,074

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	630,000	654,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74,691	1,253
為替換算調整勘定	383,926	376,178
その他の包括利益合計	458,618	377,431
四半期包括利益	1,088,618	1,031,505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,088,618	1,031,505

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	753,522	681,730	1,401,121	623,664	977,765	4,437,805
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	753,522	681,730	1,401,121	623,664	977,765	4,437,805
セグメント利益	133,157	184,477	215,715	110,637	201,109	845,098

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	845,098
全社費用	△173,521
その他の調整額	73,838
四半期連結損益計算書の営業利益	745,415

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	1,705,003	755,808	1,186,975	707,888	639,669	4,995,347
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,705,003	755,808	1,186,975	707,888	639,669	4,995,347
セグメント利益又は損失(△)	542,728	128,476	83,027	△7,200	89,265	836,297

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	836,297
全社費用	△300,984
その他の調整額	△73,577
四半期連結損益計算書の営業利益	461,735

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注状況

製品別	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)		前年同期比	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(%)	受注残高(%)
ストレッチブロー成形機	2,852,583	3,879,136	3,611,355	5,631,242	126.6	145.2
金型	1,239,867	2,107,975	1,676,060	3,203,944	135.2	152.0
付属機器	405,324	569,713	305,168	620,439	75.3	108.9
部品その他	498,192	93,595	593,221	110,116	119.1	117.7
合計	4,995,968	6,650,420	6,185,806	9,565,743	123.8	143.8

② 販売実績

製品別	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ストレッチブロー成形機	2,406,988	54.2	2,694,838	53.9	112.0
金型	1,181,863	26.6	1,357,284	27.2	114.8
付属機器	323,402	7.3	338,684	6.8	104.7
部品その他	525,550	11.9	604,540	12.1	115.0
合計	4,437,805	100.0	4,995,347	100.0	112.6